

[No. 10]

次の 1 ～ 5 の文は、公共測量における GNSS 測量機を用いた基準点測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

1. 異なる機種のアナテナを組み合わせた測量では、原則として PCV 補正を行うことが必要である。
2. GNSS 衛星及び GNSS 受信機の時計のずれに起因する誤差は、二重位相差による解析処理で消去することができる。
3. スタティック法は、複数の観測点に GNSS 測量機を整置して、GNSS 衛星からの信号を同時に受信し、それに基づく基線解析により、観測点間の基線ベクトルを求める観測方法である。
4. スタティック法では、GNSS 衛星の軌道情報に精密暦を用いなければならない。
5. ネットワーク型 RTK 法は、位置情報サービス事業者が算出した補正データ又は面補正パラメータを、携帯電話などの通信回線を介して移動局で受信し、移動局側において解析処理を行い、即時に位置を求める観測方法である。